

①－１ オンライン授業や ICT 化などに関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・ 1 人 1 台タブレット端末があるデジタル環境を活かし富山県朝日町のように通学携行品の重さを軽減する取り組みを実施してほしい。朝日町教育委員会における事前アンケートでは部活動用具が加わる中学生の荷物は平均で 10 キロあり、このうち教科書、ノートは 3.5 キロ程度。流山でもらくらく登校ウィークを実施してほしい。
【中学生】 ・ プログラミングの授業を増やしたい、パソコンなどでユーチューブなどを見る人たちがいる。 ・ 部活などでは含まれない分野の趣味を極める時間が欲しい。
【中学生】 ・ オンライン授業をもっとたくさんやった方がいい ①テスト週間の 1 週間では勉強が足りない。 ②学校に行くまでがつらい ③登下校時に自転車通学の学生が多くて危ない ・ 1 か月に 1 回くらいオンライン授業をする。週 1 で各学年バラバラでオンライン学習にする日をつくる。
【中学生】 ・ 体調不良が多く、学校を欠席することが多い。欠席した日がテスト期間にかぶってしまうと急に追いつけなくなってしまうので、欠席者へのサポートが欲しい。 ①やむを得ず欠席した場合のリモート授業 コロナやインフルの家族感染など、本人の体調や予定に支障がない場合、自粛期間同様 PC を活用したりリモート参加を可とし、欠席扱いとしない。 ②体調不良や予定があった場合のサポート 欠席理由に本人が関わるまたは支障がある場合、翌日などに出席者のノートやプリントを掲示し、授業内容を分かるようにする。また、それを見て行動を起こす際は任意とする。

流山市の考え方

■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他

○通学携行品

- ・各学校で学校に置いてよいもの、持ち帰るものを提示し、こども達の荷物が過度に重くならないようにしています。

○プログラミング

- ・toio を活用し、小学校では主にプログラミング的思考の育成を図っています。中学校ではプログラミング的思考も大切にしながら、テキストベースのプログラムも行っています。なお、小中ともに学習指導要領をもとに指導しています。

○オンライン授業

- ・災害時等に備えて、全校でオンライン授業を実施している学校があります。
- ・オンラインの学習日の設定やプログラミング学習の細かな計画は、各学校で工夫をして今後とも実施していきます。

○欠席者へのサポート

- ・体調不良等で欠席した場合は、1人1台端末を活用したオンライン授業を実施している学校もあります。また、欠席した児童生徒には、各学校の状況に応じて授業のプリントやノート等を活用しサポートしています。
- ・欠席者へのサポートについては、一人一人の状況に合わせて、各学校で対応を進めています。

①－ 2 宿題に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・私の学校では宿題がないから、流山全体で統一したい。 ・塾などの習い事や部活があるのに、宿題をやっているから、中学生は寝るのが遅くなると思う。私はこの取り組みのおかげで早く寝れたり、宿題に追い込まれることがなくなったから、この取り組みをもっと広げたい。
【中学生】 ・全学校の宿題をなくして、自分のペースで勉強をできるようにする。⇒習い事などに合わせて勉強できる。 ・宿題がない学校をひろめる。宿題がない学校を増やす。
流山市の考え方
☐実施中 ☐実施可能 ☐一部実施可能 ☒実施困難 ☐その他 ・宿題を実施するかについて、流山市全体で統一していません。 ・宿題は、各学校の学習状況や学習の目的に応じて行っているものであることから、市で統一することは考えていません。

②給食に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・給食をバイキング給食にする。 ・給食時、好き嫌いやアレルギーなどで食べられない人が多く、残飯が残って食品ロスに繋がっている。女子がおかわりしづらい空気がある。 ・実際にバイキング給食を実施している地域はたくさんある。
【中学生】 ・今の時代は、ジェンダーレスなど性別に関する多様性が多く考えられていますが、私は食事でも同じだと思います。アレルギーや好き嫌いが多いなど、食に関する悩みを抱えている人達が安心して給食を食べられるようにしたいです。ですが、お弁当にすると親に負担をかけてしまうという問題があるため、コンビニの弁当やパン、おにぎりなども持ってきて良いことにしたいです。
流山市の考え方
☐実施中 ☐実施可能 ☐一部実施可能 ☒実施困難 ☐その他
・学校給食は、法令及び栄養摂取基準に基づき、各学校栄養士が栄養摂取、児童生徒の好み、地産地消、価格等を考え、献立を作成しているほか、各調理場において、食中毒を起こすことのないよう、新鮮な食材により安全で安心に提供しています。 ・すでに宗教上の理由等により、お弁当持参を選択できるよう対応しています。 ・お弁当の日は、各学校判断において実施する場合がありますが、保護者負担軽減のため、なるべくしないように努めています。

③－１ 通学路に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・小学生も中学生も周りの人へ迷惑になっているところをよく見る。特におおぐろの森小、中学校。おおたかの森小、中学校はとても混雑していて地域の方々が自転車を押してくれるという人もいるから助かっているが、おそらくいずれはトラブルになる可能性があるから。 ・通学路を増加して、人通りをよくさせる。⇒地域の方々への迷惑にならずに済む ・通路の一方通行により、人がそこに混雑してしまうと思うが、登校時の２列を義務化することによって守る生徒が増えると思う。 ・小学１年生がルールがわからなくても、１年生から行っておけばいずれ守っていけるようになっていくと思うので実行してもよいと思う。
流山市の考え方
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他
・学校までの通学路に関しては、交通量の多い交差点や道幅が狭い道路もあります。道路等のハード面については、関係機関と現地点検を実施したうえで必要な対策を実施しております。 ・ハード面に関しては、出来る対策も限られますが、今後も安心安全に通学ができるよう対策を講じてまいります。

③－２通学バスに関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・毎日遠いところから通学しているのも見ているので、雨が降っている時や暑いときは、特にきついのには頑張って歩いているので、スクールバスがあれば、歩きで通学している人やバスで行きたい人はどこか１つに集まって、そこからバスで行けばいいと思う。遅刻がなくなる。
【中学生】 ・夏や雨の時に、家が遠い人だと登下校が大変だから、スクールバスで登下校を楽しみたい。 ・朝と帰るときに、決まった時間にバスがくる。家の近くにとまって、まわってみんな乗れるようにする。
流山市の考え方
□実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 ■その他 ・全小中学校でスクールバスの導入はしておりません。 ・通学距離については、「義務教育諸学校の施設費の国庫負担等に関する法律施行令第４条」で概ね中学校は６km以内と定められています。本市内の中学校は一番遠い場所で学校からの直線距離が２.４kmであるため、徒歩及び自転車での登下校が可能であると考えます。 ・安全面に関しては、交通安全教室を実施し、生徒へ自転車での安全な通学方法、歩行者の安全確保の配慮をするよう指導をしております。

④部活動に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・ 中学校に部活を作りたい。今男子でバレーボールしている人が少なくて、個のスポーツでもあると思うから、スポーツする場所を増やしたい。 ・ 自分みたいにやりたい部活がない人がいると思うから、これで中学にもっと行きたいと思ったり、頑張りたいと思う人がいると思う。
流山市の考え方
☐実施中 ☐実施可能 ☒一部実施可能 ☐実施困難 ☐その他 ・ 文部科学省、スポーツ庁からの通知を受けて、現在部活動の地域クラブ化に取り組んでいます。学校で新規に部活動を創設することは考えていません。今後は、学校教育の管理下でない地域クラブの設置に努めていきます。 ・ 外部指導員を活用した部活動の充実、地域クラブ化を進め、部活動のあり方について検討をしていきます。

⑤いじめや相談に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・カウンセラーの合う合わないがあるので増やして欲しい(年齢の近さなど)。悩みをうちあけられやすくなる
【中学生】 ・学校に行きたくてもいけない子達のために、人間関係の授業や学校に行く勇気をあげるような授業などの特別授業をする。 ・教室にカメラを設置したり、外にもカメラを設置したりして、たとえ、いじめが起きたとしても、誰がいじめをしたかわかるようにする。 ・カメラのことはバレないように学校の外でいじめるかもしれないからこどもには言わない。
流山市の考え方
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他
○スクールカウンセラー ・市教育委員会では、スクールカウンセラーの勤務時間を増やし、迅速に相談につなげることができるようにしています。 ・各学校に配置されている千葉県スクールカウンセラーについて、勤務時間の増加を県教育委員会に要望するとともに、学校のカウンセラーに相談が難しい場合は、市教育委員会でカウンセリングが実施できるように周知しています。 ・今後も、悩みを相談したい時に相談できる体制づくりを進めていきます。 ○いじめ対応 ・いじめの起こりにくい学級づくりに向け、いじめ防止授業を実施するほか、中学生を対象に、いじめ等の相談・報告ができるアプリを提供しています。 ・引き続き、いじめの起こりにくい学級づくりとともに、いじめを受けた場合の相談体制の構築に努めていきます。

⑥将来の夢に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・自分の将来の夢がわからないという人が多い。もっと考えるための何かをできるようにしたい。実際にあまり見たり体験したりすることが難しいことの体験をできるようにしたい。話を聞くことはあるけど、体験しないとよくわからないところがあるから体験して考えられる機会が欲しい。
【小学生】 ・大人の仕事の種類が知れる機会がほしいです。学校の先生や保育園の仕事、給食の先生等に詳しく仕事内容を聞いたり、実際にやってみたいです。
流山市の考え方
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他 ・今年度の職場体験学習の取り組み状況は、中学校では市内6校で実施し、期間は、9月～12月で各学校2日間実施しました。体験場所は、教育委員会から職場体験先リストを配付するとともに、各学校がもともと所持していたリストと合わせ、各学校で体験場所を決定しています。小学校においては今年度職場体験を実施していませんが、職業に係る学習（キャリア教育）は実施しています。

⑦-1道路や交通に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・私たちは、修学旅行にて京都に行きました。そこでは、市営のバスが多く走っており、地元の方も多く利用していました。だから、人口増加に伴って渋滞が増えている流山市においても、バスの利用者を増やすことにより、渋滞を緩和することができるのではないかと考えました。そのために、まず運賃をわかりやすく均一化し、そして独自の IC カードである NAGCA を導入することを提案します。
【中学生】 ショッピングセンター周辺の問題 ・マクドナルドおおたかの森店前の交差点が、おおたかの森 S.C. の駐車場の入口と重なっていて、渋滞が発生している。COTOE の駐車場が一方通行のうえ、とても狭い。 登下校時の問題 ・おおぐろの森中学校とおおぐろの森小学校が隣接している、また、小山小学校、おおぐろの森小学校と中学校の登下校時間がかぶっているため、自転車と歩行者の接触が目立ってしまう。→そのため、歩行者と自転車の通る道をはっきりと区分してほしい。 交差点の問題 ・関商店のところの交差点の信号を分離式にしてほしい。小学生と中学生が通っていて、右折、左折したい車が曲がれないため、車が通れるようにしてほしい。
【中学生】 ・自転車や車の事故をなくし、みんなが通りやすい道が欲しい。Uターンしちゃだめなところでしてはいけないようにコーンを置く。一車線で通りにくいところは二車線にする。(歩行者の多いところなど)

流山市の考え方

☐実施中 ☐実施可能 ☐一部実施可能 ☒実施困難 ☐その他

○バス交通

- ・本市のバス交通については、3社の民間事業者が担っているほか、流山ぐリーンバスについては本市が運行委託をしています。本市独自の IC カードについては、導入していません。本市のバス交通は民間事業者が担っている部分が大きく、複数事業者がバスを運行しており、各社の経営判断に基づき運賃を設定していることから、市が統一のバス運賃を設定することは考えていません。次に、Suica などの IC カードについては、一部の地方バスなどで取り扱いを終了する例も出てきています。こういった現状を鑑みると、本市独自の IC カードについては、導入に係るコストなどを慎重に検討する必要があることから、現時点で導入する予定はありません。

☒実施中 ☐実施可能 ☐一部実施可能 ☐実施困難 ☐その他

○道路

- ・ SC・COTOE の駐車場の出入り口については、店舗事業者が「大規模小売店舗立地法」という法律により、周辺交通へ影響等を踏まえ県警と話し合いを行った結果、現在の配置となっています。駐車場出入口の変更は難しい状況です。
- ・ 道路の幅に限りがあるため、歩行者と自転車の道を分けることは物理的に難しいです。道路交通法では歩行者と自転車が一緒に通行する場合は歩行者が優先されますので、自転車が徐行する、または自転車を降りて歩行者として通行をお願いします。また、小学校と中学校で登下校の時間をずらし、道路の混雑緩和を図っている事例もあります。
- ・ 歩車分離式信号や信号機周期の変更など、対策はいくつか考えられますが、1つの交差点における信号機の変更により、周辺の道路交通への影響など、検討しなければならないことがあります。信号機は警察の所管となりますので、周辺の交通事情等も踏まえながら、安全な道路交通の確保に努めていきます。
- ・ Uターン禁止などの危険行為を防止するため、ポストコーンの設置などの対策をすでに実施しています。ただし、交差点によっては、ポストコーンの設置することにより、他の通行の妨げになる場合もあります。道路を1車線から2車線にする場合、そのための土地を取得し、何年もかけて整備する必要があるため、まずは日頃の交通の安全が守られるよう、警察とも意見交換をしながら、その場所に合った対策を講じます。

⑦－2駐輪場に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・駐輪場がない。 ・無料のところばかりいっぱい、有料のところがいつも空いている。 ・駅に行くために毎回少しの利用でもお金がかかる。 ・すべての駐輪場を2～3時間くらいは無料にしてほしい ・駐輪場をもっと増やしてほしい
流山市の考え方
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他 ・駅によっては駐輪場が不足しているエリアがあります。また、施設によって料金体系が異なります。 ・つくばエクスプレス沿線の3駅（南流山駅、流山セントラルパーク駅、流山おおたかの森駅）周辺の駐輪場は、公益財団法人自転車駐車場整備センターに依頼し、設置から管理運営をお願いしています。 ・一部の駅周辺では、駐輪場が不足している状況も把握していますので、市も駐輪場となる土地を探し、財団と協力して整備を進めていく方向です。なお、財団からは施設を効率的に運営していくため、施設の場所に応じた料金設定を行っていると考えていますので、一律に無料時間を設けることは難しいかと思えます。 ・なお、東武アーバンパークライン沿線、流鉄流山線沿線の市営駐輪場は、まだ空車もあり安価に利用できますので、あわせてご利用頂ければと考えます。

⑧地球温暖化や熱中症対策に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・エアコンがあるのに暑すぎる。しっかりしたエアコンがない学校や部屋は耐え難い暑さ。さらに窓を開けた状態で20℃くらいの温度設定をするので環境にも悪い。 ・ゴーヤやハチマ等がのびる植物を教室等の窓の下で栽培し、網で支える。それによって窓がツタに覆われて視覚・気温共に涼しくなる。
【中学生】 ・「都心から一番近い森のまち」を掲げているが、森が少ない。 ・夏は暑すぎて家から一步も出れません。地球温暖化が進んでいると感じる。地球温暖化を止めるためにももっと街路樹を増やしてほしい。
【中学生】 ・登下校の場所に日かげになるものを置いてほしい。夏や暑いときに少しでも暑さを防げるし、他の人もあると便利だと思うから。
流山市の考え方
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他
○グリーンカーテンの普及 ・ゴーヤを主体とし、土づくりや植えるポイントなどについて市内の団体と連携したゴーヤの育て方講習会を実施しているほか、写真コンテストやレシピコンテストを実施するなどの学校だけでなくご家庭などでも楽しみながら行っていただくよう取り組んでいます。 ○街路樹を増やす取組 ・「まちなか森づくりプロジェクト」や「グリーンウェイブ活動」を行い、街路樹を増やす取組をしています。 ○熱中症対策 ・広報やホームページ等を通じて、暑い日は、屋外での日傘や帽子を使用し、水分をこまめに取りなどし、熱中症に気を付けるように呼びかけています。 ・木陰づくりには、街の皆さんにも協力してもらっています。例えば、新しく建物を建てる時には、皆が歩く道のそばに、背の高い木を植えてもらうようにルールを作っています。また、道路のそばに生垣を作ってもらえるように補助金もあります。

関連ページ

○緑のカーテン・ゴーヤレシピコンテスト入賞者発表

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002584/1002591/1002595.html>

○まちなか森づくりプロジェクト～いのちを守る森づくり～

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002584/1002610/1002620.html>

○生垣補助金

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002263/1002342/1022859/1002351.html>

⑨災害に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・ 流山市は河川の氾濫による浸水被害が起きる可能性がある。特に南流山地域は土地が低い ため浸水の危険性が高い。そのため、排水対策としてマンホールや調整池の増設、河川の拡張、 掘削や、市民の防災意識を高める必要がある。
流山市の考え方
☐実施中 ☐実施可能 ☒一部実施可能 ☐実施困難 ☐その他
・ 自治会と協力し、「水害から「命」を守るためにあなたへ伝えたいこと」という冊子を作り、 水害時の避難行動などに関する啓発を行っています。

⑩-1 自然環境に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・近所に、雑草が生え放題の空き地があるのですが、背の高い草がたくさん並んでいると、曲がり角から人や車が来ているかわかりづらいというところに困っています。なので、草刈りをお願いしたいです。2か月に1回、草刈りの機会をもうける。草の背が伸びて、曲がり角の向こう側が見えづらくなる前のタイミングで草刈りを行えばいいと思う。
【中学生】 ・現在、流山市には豊かな自然が広がっています。その一方で、駅周辺には多くの野鳥が飛んでいます。流山の自然の豊かさを体感できる反面、それにはいくらか課題があります。 ①野鳥の鳴き声による騒音問題 ②カラスやハトによる通行の困難 ③鳥のフンによる人の生活の影響 ④死骸による異臭被害 ・これらの問題を解決するべく、「鳥問題の解決」に向けた取り組みを提案します。東口の桜の木に現在設置している、「鳥が嫌がる音を発する機械」の設置を進めます。西口ロータリー、南口広場、北口のホール前広場など、おおたかの森駅周辺には充分設置場所があることが分かります。また、これらの場所に限らず、商業施設の屋上など、人の耳には機械音が届きづらいような場所にも設置できるはずです。ぜひ、ご検討ください。
流山市の考え方
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他 ○空地の草刈り ・空き地の雑草等の適正な管理を土地所有者に行ってもらうため条例を定めており、市の実態調査で雑草の刈り取りが必要な空き地の土地所有者に対しては、指導書を送り適正な管理を行っていただくよう対応しています。
□実施中 □実施可能 □一部実施可能 ■実施困難 □その他 ○鳥の騒音やフン害 ・鳥の騒音やフン害を防止することを目的として、東口に設置している鳥が嫌がる音を発する固定機械のほかに人が直接鳥の嫌がる音を発する機械を持ち、移動しながらおおたかの森駅周辺の外へ誘導しています。流山市では以前固定機械を使って、ムクドリの誘導を行っていましたが、効果が芳しくないことから現在人による誘導に取り組んでいます。その結果、人による誘導の効果が高いことが確認されました。また、機械による音が無くなり、駅利用者及び駅周辺居住者への騒音も少なくなることから、流山市では人によるムクドリの誘導を継続することとしています。

関連ページ

○空き地の適正管理について

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002584/1002623/1002652.html>

⑩－２自然環境に関する意見や提案

いただいたご意見や提案

【中学生】

- ・昔はカワセミがたくさんいたのに、今はみかけなくなった。見かけなくなったのはカワセミの住む環境やえさが減ったからだと思う。餌となる魚を増やすために、川環境を整えたり小魚のえさを増やしたり川の周りを調べたりする。カワセミが増えるのは川環境が良いことだから、川魚が増えたり、絶滅危惧種を増やすことができる。

【中学生】

- ・市内の森と森にすむ生き物を守る。
- ・森の保全活動を行っている団体を補助する。市の政策として、森の保全活動やゴミ拾いのボランティア活動を立ち上げる。街路樹を設置する。流山市太陽光発電設備初期費用ゼロ促進補助金を推進し、ソーラーパネルの設置を促す。

流山市の考え方

■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他

○カワセミの住む環境

- ・流山市の生物多様性を守るため、豊かな自然環境や生物を保全できるよう生物多様性流山戦略を作っています。流山市内で残る自然環境として重要な地区や拠点をお知らせしているほか、確認された希少な生物を記載しています。今後も保全を目指した取り組みを続けていきます。

○ボランティア活動

- ・みどりの保全ボランティア講習会を行い、街なかの森を守ってくれるボランティアを増やす取り組みをしています。
- ・路上喫煙やポイ捨て防止のため、クリーンボランティアとして「まちをきれいに志隊」の制度を策定し、随時募集をしており、今後も地域の清掃や啓発活動のため制度の運用を行っていきます。

○太陽光発電設備の普及

- ・太陽光発電設備の普及に関しては、流山市太陽光発電初期費用ゼロ促進補助金だけでなく、流山市住宅用省エネルギー設備等脱炭素化促進事業補助金や流山市集合住宅・事業所用太陽

光発電設備設置補助金の活用を含め、設置される方の負担軽減を図り、市内に広く普及することに努めています。

関連ページ

○生物多様性地域戦略

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/information/1007116/1007469/1007475.html>

○クリーンボランティア「まちをきれいに志隊」

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002584/1002623/1002645.html>

○流山市太陽光発電設備初期費用ゼロ促進補助金

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002584/1002591/1029954/index.html>

○流山市住宅用省エネルギー設備等脱炭素化促進事業補助金

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002584/1002591/1024476/index.html>

○流山市集合住宅・事業所用太陽光発電設備設置補助金

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002584/1002591/1042165/index.html>

⑪バリアフリーに関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・ 公共の場所で、車いすの貸出を行っているのが良い取組だと思うから、もっと広げたい。 ・ 施設の入口に車いすを何台か置いておく。 ・ 大型商業施設など、多くの人が利用できるような施設に、設置する。市役所など、利用することが多く、施設にも設置したらいいと思う
流山市の考え方
☒実施中 ☐実施可能 ☐一部実施可能 ☐実施困難 ☐その他 ・ 市役所第2庁舎入口に貸出し用車いすがあります。他の公共施設についても、施設の状況により設置しています。 ・ 市内大型商業施設にも貸出し用の車いすがあります。 ・ その他、社会福祉協議会により、市民を対象に最長6カ月の貸出しが行われています。 ・ 今回ご提案いただいた内容は、市役所だけでなく多くの場所で実施されているものです。今後も必要な方に使っていただくことができるように、機会をとらえて各施設に伝えて行きます。

⑫防犯や街灯に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・日が暮れてから暗いところを歩いていて視界が悪いため、街灯を増やしてほしいと考えました。そして、せっかく設置するなら「交通安全対策・防犯体制の整った安心安全なまち」になってほしいと回答した流山市民の割合が多いため、青い街灯を防犯対策として提案をします。イギリスでも青い街灯にしているところがあり、犯罪が減少したそうです。また、日本でも奈良県で設置されているそうです。だから流山市でもやってみたらいいと思いました。
【中学生】 ・1本道やライトがない道は、不審者におそわれやすい。特に学校の帰りや暗い時間。みんなが安心して道が通れるように、道を整備する。
流山市の考え方
□実施中 □実施可能 □一部実施可能 ■実施困難 □その他 ・防犯灯については、市内に約1万8千灯を設置しており、設置場所の状況に応じて高い照度のものを設置するなど夜間の安全を確保しています。 ・市内の治安対策として、流山警察署や流山市防犯協会連合会等の関係団体と連携した防犯対応を日々行っており、防犯カメラの設置、市民ボランティア防犯組織「流山市民安全パトロール隊」による市内パトロール、地域で自主的に活動している「自主防犯パトロール隊」への支援を行っているほか、民間事業者と「流山市地域防犯活動の連携に関する協定」を締結し、民間事業者の車両に「防犯パトロール実施中」というマグネットステッカーを貼ってもらい、業務中の「ながらパトロール」を実施していただいています。 ・防犯情報について市LINE公式アカウントなどで広く市民の皆様に配信しており、緊急情報については、土日夜間を問わず迅速に配信しているところです。こうした取り組みの結果、流山市における犯罪発生数（刑法犯認知件数）は、令和元年時点で1,039件だったものが、令和5年では930件に減少しています。 ・青色防犯灯は、波長が短く遠くまで光が届きやすい反面、光量が少なく明るさが足りず、防犯カメラに人の顔がしっかり映りにくいほか、実際の色を正しく映せないなど、犯罪があった際に犯人を特定する上で、重要な証拠となる防犯カメラの映像の信憑性を低下させてしまうという問題もあります。以上の理由から、せっかくご提案いただき、大変申し訳ありませんが、実施は困難と判断しました。

⑬-1 こども・子育てに関する意見や提案

いただいたご意見や提案	
【中学生】 ・ 建物の下に保育園を建てて、少ない面積で人がたくさん住めるようにする。 ・ 子育てのしやすい町にするため、こども向けの施設などの開設をする。 ・ 女性の社会進出に繋がり、働きやすい環境へとつながる。小学生の放課後の留守番が減り、防犯対策にもなる。また、小学生同士のコミュニケーションが活発になり、より良い社会の人材育成につながる。	
【中学生】 ・ キッコーマンアリーナの上の辺りや流山市総合運動公園周辺に病院を建てる。	
流山市の考え方	
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他	
○保育所や学童クラブの増設 ・ 共働き世帯が働きやすくなるよう駅周辺のビル内を含めた様々な場所に保育園をつくっています。また、学童クラブの利用を希望する人たちが入所できるように、施設を整備しています。今後も利用者の増加に合わせて整備を進めていきます。	
○こども向けの施設 ・ 18歳までのこどもが利用できる「児童館・児童センター」や、小さいこどもとその保護者が利用できる「地域子育て支援センター」を、市内の様々な地域に作っています。より多くの地域で利用できるように、今後、地域子育て支援センターを増やす予定です。	
□実施中 □実施可能 □一部実施可能 ■実施困難 □その他	
○病院の建設 ・ 現在、流山セントラルパーク駅前に東葛病院という大きな病院があります。また、令和9年以降には八木中学校の近くにも大きな病院が建つ予定があります。流山市が病院を独自で建てることは、難しい状況です。	

⑬-2 図書館に関する意見や提案

いただいたご意見や提案	
【中学生】	・もっと本のイベントをふやしてほしい。 ・本をかりたらスタンプがもらえるスタンプラリー。本をかりたさつすうをきそうグランプリ、なぞときなど
【中学生】	・勉強のできる場所として、近くに図書館が欲しい。 ・落ち着いて勉強をするスペースができて、みんな安心できる。
【中学生】	・児童館に自習室を作って友だちと宿題をやったり、調べ学習ができる場所があったらいいと思います。(子ども図書館に机と椅子がないので) 小中学生、大人でも図書館で借りた本をその場で読めるスペースがほしいです。本の数を増やしてほしいです
流山市の考え方	
☐ 実施中 ☐ 実施可能 ☒ 一部実施可能 ☐ 実施困難 ☐ その他	
○本のイベント	・図書館は流山市内に7館ありますが、おはなし会をはじめとした本に関するイベントを毎月行っており、ご提案いただいたスタンプラリーやなぞときも行っています。
○図書館	・流山市内には分館を含めて図書館が7館あります。勉強するスペースやくつろげるスペースについて、中央図書館では、会議室が使える日は自習室として開放しています。おおたかの森こども図書館は、利用できる日に限り土・日・祝日と夏休みに、おおたかの森小・中学校図書室部分の机と椅子を学習席として開放しています。南流山地域図書館には、1階にカフェがあります。森の図書館は、ロビーに机や椅子が置かれている日はロビーでも学習利用が可能であり、また夏休みの宿題や試験勉強に取り組むこどもを応援するため、開館前や閉館後に図書館を開放するイベントを行っています。 ・その場で本を読めるスペースについて、各館で閲覧席を用意しています。 ・おおたかの森駅周辺はまとまった場所がなく、現時点では新たに図書館を建設することは難しいです。しかしいただいたご意見を参考に、今後ともこどもが落ち着いて勉強したり、本を読んだりする環境づくりに取り組んでいきます。

⑬－３芸術に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・流山市をもっとカラフルで感情豊かに、アートで少しでも希望や夢のあふれる市にするために、「手続き簡単に芸術作品を展示できる場所」や「ラクガキし放題のコンクリート壁」「無人美術館」を作りたい。市に植えられている植物くらいに、アートを日常的にしたい。 ・市内のスーパーや、学校、図書館、ショッピングモールなどに絵を展示できるコーナーやラクガキし放題の壁などを市の人が集まるような場所にたててほしい。小さい無人販売店ぐらいの大きさの無人美術館をつくって、期間を決めて、その期間がおわったら、市で処分か保管して、また新しく、作品募集を繰り返す。名前も住所も書かないで、自由に老若男女アートを楽しめるようにしたい。
流山市の考え方
□実施中 □実施可能 □一部実施可能 ■実施困難 □その他 ・絵画等の展示施設として、生涯学習センター（第１・第２ギャラリー、小ギャラリー）をはじめ、杜のアトリエ黎明、森の図書館（展示ギャラリー）等があります。 ・アート鑑賞できる場として、上記施設等で開催される各種作品展のほか、毎月、市役所１階「市民ギャラリー」で絵画等の作品展示を行っています。 ・「アートを日常的に」という発想は素晴らしいと思いますが、落書き用の壁や無人美術館については設置場所の確保が難しく、また、土地借上料や設置費、維持管理費等の予算が必要です。 ・描かれた作品が、誹謗中傷や公序良俗に反するものではないかなど、常に確認する必要があります。以上の点から、実施困難と考えます。

⑬-4 スポーツ施設に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【小学生】 ・私はバスケの大会で良い成績をとりたいので、放課後も練習してうまくなりたいです。だけど、練習できるところが外にしかありません。外だとドリブルはしにくいし、ボールに砂がついて手がよごれたりします。また、雨がふった次の日などは地面がぐちょぐちょで練習ができません。体育館を自由に使わせてくれることによってバスケがもっと上手になると思います
【中学生】 ・運動したい。放課後の体育館、校庭、外コートがもったいない。放課後、土日に体育館などを開放する。予約制などでもいいと思う。
【中学生】 ・もっとスポーツのできる環境を作ってほしい。バスケットコートなどをたくさん整備してほしい
【中学生】 ・サッカーや野球、テニス、バレーボールなどの球技の練習をするための壁打ちができる場所がなく、壁打ちで一人で練習できないため、壁打ちができるような場所をたくさん設置してほしいです。スポーツを推奨しているのに、キックマンアリーナの体育館とかは結局個人ではまず使えないし、実際には気軽にスポーツや壁打ち練習ができる場所が近くにとても少ない。
流山市の考え方
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他
○体育館や校庭の利用開放 ・流山市では、体育館や校庭などを夜間や休日の昼間に学校教育や部活動に支障のない範囲で地域のスポーツ団体等に利用してもらっています。 ・利用できるスポーツ団体として登録されているメンバーには、子どもから高齢者まで地域の様々なスポーツを楽しむ人たちがいます。
■実施中 □実施可能 □一部実施可能 □実施困難 □その他
○スポーツ施設 ・スポーツ施設の増設については、今年度から利用者の多い運動公園のテニスコートを4面増設しました。スポーツ施設の整備や維持管理には多額のお金が必要なため計画的に整備を進めています。現在は、流山スポーツフィールドのA面を人工芝にするための準備に取り掛かっています。

⑭公園に関する意見や提案

いただいたご意見や提案
【中学生】 ・このへんにはサッカーゴールのある公園がないからサッカーゴールのある公園、じめんがぼこぼこしてない公園があるといい。
【中学生】 ・バスケットコートやバレーコートのある公園が欲しい。今は体育館を予約しないといけない。
【中学生】 ・ボールが使える公園（コートがある）を増やしてほしい
【中学生】 ・公園とかの遊び場をふやしてほしい
【中学生】 ・小学5年生の弟は、運動とゲームが好きなのに近くの公園はボール遊びが禁止であったり、位置が危険でボール遊びができなかったりする。そのため、家にこもってゲームしかやることがない。もっと公園を増やしたり、ボール遊びをできるようにしたり、柵などを設置し安全にしてほしい。
流山市の考え方
☐実施中 ☐実施可能 ☐一部実施可能 ☐実施困難 ☒その他
○スポーツのできる公園 ・市内の公園・緑地では、「江戸川河川敷緑地」にサッカーゴールがあります。現在、江戸川河川敷緑地でサッカーゴール付きでサッカーをすることができるため、その他の公園で増やすことは考えておりません。 ・総合運動公園に3×3のバスケットボール広場を整備しました。無料で利用できますので、そちらをご利用ください。バスケットコートは、東深井地区公園や総合運動公園をご利用ください。バレーコートは「作ってほしい」という声がないため、公園に作る予定はありません。 ○ボール遊びや公園のルール ・まわりの迷惑となるボール遊びは禁止と書かれている看板を一部の公園に付けております。 ・公園でボールを使うことについて、まわりの迷惑とならず、現地に禁止の看板がないところであれば身近な公園で使っても問題ありません。 ・ルールを守った上でのボール遊びは可能です。今後も同様のルールで公園を使っていただく方針です。なお、まわりの迷惑となるボール遊び禁止の看板については、付けてほしいとの声がある公園がありましたら検討します。 ・みなさんから親しまれる公園となるよう、地域の方と一緒に公園ルールを作っています。

○公園の設置

- ・運動公園の周辺の新しくまちづくりがされている地域や、一度に沢山の住宅が建てられる場所を中心に公園を新しく整備しています。遊具もあわせて設置しています。また、市内全域で古くなった遊具を新しくしたり、公園をつくり直したりしています。

○公園のエリア分け

- ・すべての公園ではありませんが、利用する年齢ごとにエリアを決めて使っている公園もあります。
- ・公園の大きさや遊具の配置などの関係ですべての公園で2つに分けることはできませんが、安全に公園を使ってもらうために必要と判断した場合など、設置を検討することは可能です。

関連ページ

○流山市 SOS ネットワーク

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1000909/1000972.html>

○徘徊高齢者家族支援サービス

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/1000011/1012908/1012943.html>